

介護支援専門員調査票

前回調査からの主な変更点

平成28年1月

大阪市 福祉局 介護保険課

高齢者実態調査（介護支援専門員調査） 前回（平成25年度）調査からの主な変更点

削除
追加・変更

案の頁	担当課	平成25年度調査時	平成28年度調査案	理由																																																											
問3（オ）（エ）で「2か所目」以上と答えられた方にお伺いします。以前、勤務していた居宅介護支援事業所を辞められた理由は何ですか。（あてはまるものすべてに）																																																															
3	介護保険課	1～3（略） 4 残業が多い・仕事の持ち帰りが多かったから 5～8（略）	1～3（略） 4 残業が多い 5～8（略）	蓋然性の高いケアマネ業務において、「仕事の持ち帰り」是正していると取られかねないため。																																																											
問3（カ）あなたが勤務している居宅介護支援事業所の介護支援専門員の人数は、何人ですか。																																																															
3	介護保険課		あなたが勤務している居宅介護支援事業所の介護支援専門員の人数は、何人ですか。 () 人	事業所の状況を把握するため、問の追加。																																																											
問8（1）で記入された利用者の要介護度別の内訳人数をお答えください。なお、新規・更新・区分変更中の方については「その他」に計上してください。																																																															
5	高齢福祉課	<p>【利用者の要介護度別人数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成25年9月30日現在の担当利用者数</th> <th colspan="7">要介護度別人数</th> <th rowspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年9月30日現在の担当利用者数	要介護度別人数							その他	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	人	人	人	人	人	人	人	人	人	<p>【利用者の要介護度別人数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成28年6月30日現在の担当利用者数</th> <th colspan="7">要介護度別人数</th> <th rowspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>(うち、認知症の方)</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table> <p>*「要介護度別人数」の合計＝平成28年6月30日現在の担当する利用者数</p>	平成28年6月30日現在の担当利用者数	要介護度別人数							その他	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	人	人	人	人	人	人	人	人	人	(うち、認知症の方)	人	人	人	人	人	人	人	人	認知症の方の現状を把握するため、回答項目の追加。
平成25年9月30日現在の担当利用者数	要介護度別人数							その他																																																							
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																																																								
人	人	人	人	人	人	人	人	人																																																							
平成28年6月30日現在の担当利用者数	要介護度別人数							その他																																																							
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5																																																								
人	人	人	人	人	人	人	人	人																																																							
(うち、認知症の方)	人	人	人	人	人	人	人	人																																																							
問8 - 2 問8（1）で記入された利用者のお住まいについて、住まい別の内訳人数をお答えください。																																																															
5	介護保険課	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成25年9月30日現在の担当利用者数</th> <th colspan="5">住まい別人数</th> </tr> <tr> <th>1 住宅型有料老人ホーム</th> <th>2 サービス付高齢者向け住宅</th> <th>3 1、2以外の高齢者向け住宅（旧高齢者専用賃貸住宅等）</th> <th>4 利用者の家（持ち家・賃貸）</th> <th>5 その他（利用者の子どもなど）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	平成25年9月30日現在の担当利用者数	住まい別人数					1 住宅型有料老人ホーム	2 サービス付高齢者向け住宅	3 1、2以外の高齢者向け住宅（旧高齢者専用賃貸住宅等）	4 利用者の家（持ち家・賃貸）	5 その他（利用者の子どもなど）	人	人	人	人	人	人	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成28年6月30日現在の担当利用者数</th> <th colspan="3">住まい別人数</th> </tr> <tr> <th>1 利用者の家（持ち家・賃貸）</th> <th>2 高齢者向け住宅（介護付き有料老人ホーム除く）</th> <th>3 その他（利用者の子ども、親族の家など）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	平成28年6月30日現在の担当利用者数	住まい別人数			1 利用者の家（持ち家・賃貸）	2 高齢者向け住宅（介護付き有料老人ホーム除く）	3 その他（利用者の子ども、親族の家など）	人	人	人	人	選択肢に統一性がないため、選択肢の修正。																															
平成25年9月30日現在の担当利用者数	住まい別人数																																																														
	1 住宅型有料老人ホーム	2 サービス付高齢者向け住宅	3 1、2以外の高齢者向け住宅（旧高齢者専用賃貸住宅等）	4 利用者の家（持ち家・賃貸）	5 その他（利用者の子どもなど）																																																										
人	人	人	人	人	人																																																										
平成28年6月30日現在の担当利用者数	住まい別人数																																																														
	1 利用者の家（持ち家・賃貸）	2 高齢者向け住宅（介護付き有料老人ホーム除く）	3 その他（利用者の子ども、親族の家など）																																																												
人	人	人	人																																																												

高齢者実態調査（介護支援専門員調査） 前回（平成25年度）調査からの主な変更点

削除
追加・変更

案の頁	担当課	平成25年度調査時	平成28年度調査案	理由																																	
問8 - 3 問8（1）で記入された利用者にかかる医療的な処置等について、人数内訳と種類をお答えください。																																					
5	健康局 健康施策課		<p>問8（1）で記入された利用者にかかる医療的な処置等について、人数内訳と種類をお答えください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>人数内訳</th> <th colspan="2">医療的な処置等にかかる種類及び人数（複数回答）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1 点滴の管理 () 人</td> <td>2 中心静脈栄養 () 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 透析 () 人</td> <td>4 ストーマ(人工肛門)の処置 () 人</td> </tr> <tr> <td>あり () 人</td> <td>5 酸素療法 () 人</td> <td>6 レスビレーター(人工呼吸器) () 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7 気管切開の処置 () 人</td> <td>8 喀痰吸引 () 人</td> </tr> <tr> <td>医療的な処置等 が必要な実人数 を記載して下さい。</td> <td>9 疼痛の看護 () 人</td> <td>10 経管栄養 () 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11 モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度等） () 人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>12 じょくそうの処置 () 人</td> <td>13 インスリン注射 () 人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>14 カテーテル（コンドームカテーテル、留置カテーテル、ウロストーマ等） () 人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>15 その他 () 人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>なし () 人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	人数内訳	医療的な処置等にかかる種類及び人数（複数回答）			1 点滴の管理 () 人	2 中心静脈栄養 () 人		3 透析 () 人	4 ストーマ(人工肛門)の処置 () 人	あり () 人	5 酸素療法 () 人	6 レスビレーター(人工呼吸器) () 人		7 気管切開の処置 () 人	8 喀痰吸引 () 人	医療的な処置等 が必要な実人数 を記載して下さい。	9 疼痛の看護 () 人	10 経管栄養 () 人		11 モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度等） () 人			12 じょくそうの処置 () 人	13 インスリン注射 () 人		14 カテーテル（コンドームカテーテル、留置カテーテル、ウロストーマ等） () 人			15 その他 () 人		なし () 人			医療的な処置等の必要な状況を把握するため、問の追加。
人数内訳	医療的な処置等にかかる種類及び人数（複数回答）																																				
	1 点滴の管理 () 人	2 中心静脈栄養 () 人																																			
	3 透析 () 人	4 ストーマ(人工肛門)の処置 () 人																																			
あり () 人	5 酸素療法 () 人	6 レスビレーター(人工呼吸器) () 人																																			
	7 気管切開の処置 () 人	8 喀痰吸引 () 人																																			
医療的な処置等 が必要な実人数 を記載して下さい。	9 疼痛の看護 () 人	10 経管栄養 () 人																																			
	11 モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度等） () 人																																				
	12 じょくそうの処置 () 人	13 インスリン注射 () 人																																			
	14 カテーテル（コンドームカテーテル、留置カテーテル、ウロストーマ等） () 人																																				
	15 その他 () 人																																				
なし () 人																																					
問8 - 4 問8（1）で記入された利用者のうち、終末期を在宅でむかえる方をどれくらい担当していますか。																																					
	健康局 健康施策課		問8（1）で記入された利用者のうち、終末期を在宅でむかえる方をどれくらい担当していますか。 () 人	終末期を在宅でむかえる方を把握するため、問の追加。																																	
問10 問9で「ある」と答えられた方にお伺いします。該当する介護保険外サービス・インフォーマルサービスについて で囲み、利用者の人数を記入してください。（あてはまるものすべてに ）																																					
6	高齢福祉課	1～9（略） 10 その他 11～14（略）	1～9（略） 10 その他（具体名称 ） 11～14（略）	今後の総合事業の推進及び相談支援体制の充実の検討のため、選択肢の追加等。																																	
問13 サービス事業所に関する情報はどこから得ていますか。																																					
7	地域福祉課	1～8（略） 9 その他（ ） 10 特に情報収集をおこなっていない	1～8（略） 9 区役所が発行する支援マップ等 10 その他（ ） 11 特に情報収集をおこなっていない	相談支援体制の充実の検討のため、選択肢の追加等。																																	
問16 - 3 問16で「はい」と答えられた方にお伺いします。医療機関や施設などから退院や退所する際に困ったことはありましたか。（ はひとつ）																																					
10	健康局 健康施策課		問16で「はい」と答えられた方にお伺いします。医療機関や施設などから退院や退所する際に困ったことはありましたか。 1 はい 2 いいえ	医療と介護の連携に関する課題把握のため、問の追加。																																	

高齢者実態調査（介護支援専門員調査） 前回（平成25年度）調査からの主な変更点

削除
追加・変更

案の頁	担当課	平成25年度調査時	平成28年度調査案	理由																																
問17 在宅で医療的な処置を必要とする方の支援を行ううえで感じていることについてお聞きします。（ はそれぞれひとつ）																																				
10	健康局 健康施策課		<p>在宅で医療的な処置を必要とする方の支援を行ううえで感じていることについてお聞きします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>そう思う</th> <th>思わない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療ニーズの高い患者（吸引や経管栄養など）を担当してくれるかかりつけ医がなかなか見つからない</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>医療ニーズの高い患者（吸引や経管栄養など）に対応が可能な訪問看護がなかなか見つからない</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>医師と連絡調整を行う際、多忙で連絡が取れないことが多い</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>医師や看護師の専門的な用語がわかりにくい</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>急な退院などで対応に困ったことがある</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>退院時に患者や家族は病状について、十分な説明を受けていない</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>対応に困った時に相談するところがない</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>在宅医療などの医療に関する勉強会や研修の場が少ない</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>その他 (自由記載)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		そう思う	思わない	医療ニーズの高い患者（吸引や経管栄養など）を担当してくれるかかりつけ医がなかなか見つからない	1	2	医療ニーズの高い患者（吸引や経管栄養など）に対応が可能な訪問看護がなかなか見つからない	1	2	医師と連絡調整を行う際、多忙で連絡が取れないことが多い	1	2	医師や看護師の専門的な用語がわかりにくい	1	2	急な退院などで対応に困ったことがある	1	2	退院時に患者や家族は病状について、十分な説明を受けていない	1	2	対応に困った時に相談するところがない	1	2	在宅医療などの医療に関する勉強会や研修の場が少ない	1	2	その他 (自由記載)			医療と介護の連携に関する課題把握のため、問の追加。		
	そう思う	思わない																																		
医療ニーズの高い患者（吸引や経管栄養など）を担当してくれるかかりつけ医がなかなか見つからない	1	2																																		
医療ニーズの高い患者（吸引や経管栄養など）に対応が可能な訪問看護がなかなか見つからない	1	2																																		
医師と連絡調整を行う際、多忙で連絡が取れないことが多い	1	2																																		
医師や看護師の専門的な用語がわかりにくい	1	2																																		
急な退院などで対応に困ったことがある	1	2																																		
退院時に患者や家族は病状について、十分な説明を受けていない	1	2																																		
対応に困った時に相談するところがない	1	2																																		
在宅医療などの医療に関する勉強会や研修の場が少ない	1	2																																		
その他 (自由記載)																																				
問18 在宅医療を進めていくうえで必要な社会資源についてお伺いします。（ はそれぞれひとつ）																																				
10	健康局 健康施策課		<p>在宅医療を進めていくうえで必要な社会資源についてお伺いします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>充分である</th> <th>足りていない</th> <th>分からない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師による訪問診療</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>歯科医師による訪問歯科診療</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>薬剤師による訪問薬剤管理指導</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>看護師などによる訪問看護</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>緊急時に対応してくれる医師または医療機関</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>緊急時に対応してくれる看護師または訪問看護</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>その他 (自由記載)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		充分である	足りていない	分からない	医師による訪問診療	1	2	3	歯科医師による訪問歯科診療	1	2	3	薬剤師による訪問薬剤管理指導	1	2	3	看護師などによる訪問看護	1	2	3	緊急時に対応してくれる医師または医療機関	1	2	3	緊急時に対応してくれる看護師または訪問看護	1	2	3	その他 (自由記載)				医療と介護の連携に関する課題把握のため、問の追加。
	充分である	足りていない	分からない																																	
医師による訪問診療	1	2	3																																	
歯科医師による訪問歯科診療	1	2	3																																	
薬剤師による訪問薬剤管理指導	1	2	3																																	
看護師などによる訪問看護	1	2	3																																	
緊急時に対応してくれる医師または医療機関	1	2	3																																	
緊急時に対応してくれる看護師または訪問看護	1	2	3																																	
その他 (自由記載)																																				
問19 サービス担当者会議の開催にあたり、困難と感じていることは何ですか。（あてはまるものすべてに）																																				
11	地域福祉課	1～8（略） 9 その他（ ）	1～8（略） 9 他の施策分野との連携 10 その他（ ）	相談支援体制の充実の検討のため、選択肢の追加等。																																

高齢者実態調査（介護支援専門員調査） 前回（平成25年度）調査からの主な変更点

削除
追加・変更

案の頁	担当課	平成25年度調査時	平成28年度調査案	理由
問24 あなたは支援困難事例についてどのように対応してきましたか。（あてはまるものすべてに）				
13	地域福祉課	1～5（略） 6 区の居宅介護支援事業者連絡会等で相談した（している） 7 誰にも相談せず、自分で対応した（している） 8 その他（ ）	1～5（略） 6 見守り相談室に相談した（している） 7 区の居宅介護支援事業者連絡会等で相談した（している） 8 誰にも相談せず、自分で対応した（している） 9 その他（ ）	要介護者の見守りネットワーク強化のため、選択肢の追加等。
問33 介護支援専門員業務を行ううえで、課題として考えているのはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに）				
16	地域福祉課	1～6（略） 7 医療機関との連携がうまくとれない 8～16（略）	1～6（略） 7 医療機関等、他の施策分野 との連携がうまくとれない 8～16（略）	相談支援体制の充実の検討のため、選択肢の追加等。